

調布市民のみなさん

このニュースは、毎月11日に行なっている「原発ゼロ」調布行動をめぐる情報を交流するものです。今日はフクシマ原発事故（東日本大震災）から12年9か月となる12月11日（月）の「第132回行動」の報告と、来年の1月11日（木）に予定する「第133回行動」のご案内をお届けします。
(編集者)

3つの障害？乗り越えて45人！ 第132回「原発ゼロ」調布行動

今回の司会・進行も前回に続けて「原発のない暮らし@ちょうふ」のみなさん。司会は佐橋正文さん、スピーチ調整などの進行を堀北理枝子さん、記録を菅野千文さん。鈴木勝雄さんが音響装置とハンドマイクを準備し、むらき数子さんが写真記録にとりくみました。

今日の行動は、駅前広場の工事が一方的に進められて、①行動を行なう場所が以上に狭められている、②近隣十人からの苦情が出ているからと警察官がいつものようにマイクの音量などに干渉してくる、③加えて苦情を訴えるご本人らしい女性が会場に現れ、スピーチをしている方に詰め寄って、泣いて訴える場面がありました。これをあえて「3つの障害」としてご報告しますが、特に③の心身を病んでいる女性の訴えは、②の警察の干渉と切り離して考えてみる必要を迫るものでした。お互いの立場と条件を出し合いながら、虚心に話し合っていくことを、みんなで相談しました。



- ◆ 司会：佐橋正文さん（西つつじヶ丘）
- ◆ <歌> 海を汚したのはだれ？／ 昴（谷村新司）
- ◆ 杉崎哲夫さん（国領町）

谷村新司さんも坂本龍一さんも、平和や脱原発を訴えながら亡くなってしまったが、残されたもので頑張りたい。23年前のJCOの東海村臨界事故の健康被害を訴えていた男が、役場に車を追突させた事件、行為自体は犯罪だが、当時JCOが適切に対応していれば起こらずに済んだ事件だったとも思う。福島原発事故をきっかけに脱原発に舵を切ったドイツは、代わりにノルドストリームを通してロシアのオイルに依存している。日本ではもんじゅが破綻し、六ヶ所村の核燃料サイクルも稼働していないのに、GXの名のもと閣議決定で原発推進するなど許されない。核廃棄物は核兵器に転用できる。



◆ 沼倉潤さん（多摩市、とめよう！東海第二原発首都圏連絡会） 現在、全国 50 数か所で「とめよう！東海第二原発」のキャンペーンを行っている。①原発再稼働に向けた東海第二原発の防潮堤建設工事（全長 1.7 km）で、重大な施工不良があることが内部告発によって発覚した。6月から工事は中断されていたが、問題が伏せられている間に東海村議会で再稼働推進が決議された。こんな状況では再び事故が起きる。②COP28で世界の原発設備容量を3倍に増やすことが決まった。先進国が投資して途上国に新たに原発をつくることで中国との間でエネルギーの覇権争いが起きる。

◆ 大松由紀子さん（柴崎） たづくりまつりで3つの会が協力する「原発を考える映画会」を開催した。これまで2回開催したが、今後定期的に映画上映会を行っていこうということになり、来年1月20日に仙川の南ビルで上映会を予定している。映画タイトルは未定だがみなさんもどうぞご参加を。

◆ 小野和子さん（染地） 原発は絶対に無くさなければならぬ。新增設は勿論のこと処理水の3回目放出も認められない。パレスチナ攻撃により、戦争反対の声は世界に広がっている。年寄りも声を上げていこう。12月23日に高円寺でデモがあるので参加を。

◆ <歌>「いとし子よ」

◆ 鈴木勝男さん（多摩川） 平和への思いを込めて活動してきた調狛合唱団が60周年を迎える。3月30日にコンサート開催予定、チケットも宜しく。



◆ 斎藤きよ子さん（佐須） NYの国連本部で開かれた核兵器禁止条約第2回締約国会議にうたごえ代表団も参加した（うたごえ新聞に記事掲載）。12月13日14時～あくろすで行なう「水の汚染に関する学習会」＝「水どう宝」DVD上映＋講演。12月20日14時～教育会館で「介護保険を知ろう！」という学習会を行なう。みなさんのご参加を。

◆ 鈴木彰さん（多摩川） この集会を持続し発展させる過程でいろいろな問題も起きている。例えば、お巡りさんが来て、ご近所から音量が大きいと苦情が来ているのでお伝えすると言い、「責任者は誰か」などと聞いてくる。聞かれたときは「この集会は個人の自由意思で集まってきているので責任者はいない」と答えよう。もうひとつ、先程、スピーチをしている人に詰め寄って「音がうるさくて頭がおかしくなりそうなのでやめて欲しい」と泣き崩れた女性があった。もしかすると頻繁に警察に電話している人なのかもしれない。こういう病を抱えている方への配慮は大事だと思うが、月に一度1時間だけの行動をする間だけ我慢して頂くようお願いすることも必要と思っている。「原発をなくす」「フクシマを忘れない」を軸に交流する場を大切にして、そのために他のさまざまなテーマに触れざるを得ないことも起こってきているが、自由に発言できる場を維持していくために、来年も心を新たに頑張っていこう。

◆ 司会：佐橋正文さん（西つつじヶ丘） 来年も続け、原発ゼロを勝ち取っていこう
以上

第133回「原発ゼロ」調布行動

日時：2024年1月11日（木）

10時半～11時半 於：調布駅前

次回は1月11日（木）。福島原発事故から154か月目、「調布行動」としては第133回目の行動です。1月と2月の企画・進行・司会は「調狛合唱団有志」のみなさんが引き受けてくれることになっています。

参加される方は、それぞれの思いをプラカードやミニカードに書いて集まりましょう。どんなことでもいいから「ひとこと」は言ってやろうというトークの準備もしてください。色んな人が、短くてもいいから「ひとこと」を！ と願っています。

準備してきたのにトークができなかった場合、メモを編集部にいただければ、このメールでみなさんに伝えます。

*コロナ・ウイルスへの感染防止の対策もまだ必要です（体調を崩された方は勇気をもって「自宅待機」を）。

*小雨の場合はプラカードを持ってスタンディングなど、可能な範囲の行動に切り替えます。大雨の場合は、参加者各自でご判断を！

なお、11月以降の「窓口さん」は、以下のように申し合わせていますが、われこそはというグループはどうぞ名乗り出て、輪番に加わってください。

133～134回（1～2月）	調狛合唱団有志
135～136回（3～4月）	アネモネ会